

マクロ経済レポート（2022年6月）

在ザンビア大使館
経済・開発協力班

1. 主要経済ニュース

<p>1. 「ERB、ガソリン価格を引き上げ」(Daily Mail; Daily Nation; Times of Zambia, 1日) エネルギー規制委員会(Energy Regulation Board: ERB)は、6月分のガソリン店頭販売価格を80ングウェ引き上げた一方、ディーゼル及び灯油については価格の据え置きを決定した。これにより、ガソリン価格は1リットルあたり24.15クワチャから24.95クワチャ、ディーゼル価格は25.64クワチャ、灯油価格は18.76クワチャとなった。</p>
<p>2. 「ザンビア人のうち600万人が新型コロナウイルス・ワクチンを接種」(Daily Mail, 10日) ザンビア政府は、国民への新型コロナウイルス・ワクチンの予防接種を推進している。ザンビア国立公衆衛生研究所(Zambia National Public Health Institute: ZNPHI)の最新の統計によると、これまで国内で6,276,399人が予防接種を受けている。このうち390万人については予防接種を完全に了しており、230万人については初回接種を了した状態である。</p>
<p>3. 「日本企業、バナナペーパー・プロジェクトを開始」(Daily Mail, 13日) 日本のワン・プラネット・カフェ社は、東部州でバナナの茎から高級紙を製造するバナナペーパー・プロジェクトを立ち上げている。同社はムフウェで同プロジェクトを展開しており、ニンバにも拡大予定である。ムシムコ・グリーンエコノミー次官(Mr. John Msimuko, Permanent Secretary, Ministry of Green Economy and Environment)は、同プロジェクトは環境保全のほか、貧困削減と経済的エンパワメントに寄与すると述べた。</p>
<p>4. 「ザンビア、債権者委員会にバーチャル形式で参加」(Daily Mail; Daily Nation; Times of Zambia, 15日) ザンビア政府は、明日からフランスで開催される第1回債権者委員会(Creditor Committee: CC)への公式招待を受けており、バーチャル形式で参加する予定である。ムソコトワネ財務・国家計画大臣(Hon. Dr. Situmbeko Musokotwane, Minister of Finance and National Planning)は、ザンビア政府にとってのIMFとの支援プログラム合意目標である6月30日までに交渉を了することは困難であるものの、同会合にて前向きな結果を得ることを確信していると述べた。</p>
<p>5. 「ウクライナ紛争、FISPに70億クワチャの損失を与える」(Daily Mail, 15日) ザンビアは、ロシアによるウクライナ侵攻に伴い国際市場における肥料価格が高騰したことを受け、2022/2023年農業シーズンのための農民投入支援プログラム(Farmer Input Support Program: FISP)の予算が約70億クワチャ不足する事態となった。</p>
<p>6. 「政府、燃料非課税措置をさらに3か月間延長」(Times of Zambia, 17日) ザンビア政府は行政委任立法(Statutory Instrument: SI)に則り石油製品への付加価値税(VAT)、消費税、輸入関税に対する現行の非課税措置を延長・維持する方針である。同措置は6月30日に終了予定であったが、9月30日まで3か月間延長される。</p>
<p>7. 「GDPへの観光産業の貢献度が3%に低下」(Daily Mail, 19日) ザンビアのGDPに対する観光産業の貢献度は、新型コロナウイルス流行前の年間7%から2021年には3%へ低下した。シクンバ観光大臣(Hon. Mr. Rodney Sikumba, Minister of Tourism)は、コロナは同国の観光業界を大きく荒廃させたとし、民間セクターのプレーヤーが観光業再建に向けて協力する必要がある旨述べた。</p>
<p>8. 「世銀、ザンビアに約9億5,900万米ドルの支援を表明」(Daily Nation, 20日) ムソコトワネ財務・国家計画大臣は、世銀がザンビアの累積債務・経済危機からの復興を支援し、包括的成長と貧困削減に向けた改革を実施するため、約9億5,900万米ドルを拠出することを明らかにした。また世銀はIMFプログラムがIMF理事会で承認され次第、今後3年間で2億7,500万米ドルをザンビアに拠出する見込みである。</p>
<p>9. 「ザンビア、衛生面の課題が露呈」(Daily Mail, 21日) シチェンベ会計検査院長官(Dr. Dick Sichembe, Auditor-General)は、国会のエネルギー・水開発・観光委員会にて、ザンビアの約90郡には衛生設備がないため、人口の約75%の生命が脅かされた状態にあると述べた。</p>
<p>10. 「モバイル決済の規模、1,700億クワチャに到達」(Daily Nation, 27日) ザンビアにおける2022年第1四半期のモバイル決済は8億3,400万件を記録し、総額約1,690.4億クワチャ相当の金銭取引が行われた。これは消費者の行動が、デジタル取引を利用し受け入れる方向にシフトしていることを示すポジティブな兆候である。</p>

2. 主要マクロ経済指標

マクロ経済指標	2021年	2022年
1. 人口(百万人)	17.89 (2020)	-
2. 人口増加率(%)	2.89 (2020)	-
3. 失業率(%)	13 (est)	13 (est)
4. 平均寿命(男/女)	61.1/67.2 (2020)	-
5. GDP(百万米ドル)*1	20,753 (est)	26,665 (est)
6. GDP成長率(%)	1.6 (est)	-
7. 一人当たりGNI(米ドル)	1,160 (2020)	-
8. インフレ率(%)	16.4 (Dec)	9.7 (June)
9. 消費者物価指数(2009年=100)	336.31 (Dec)	362.32 (June)
10. 貿易収支(百万米ドル)	4,008.02	1,469.25 *2
11. 対日貿易収支(百万米ドル)	-509.99	-268.16 *3
12. 輸出(総額, 百万米ドル)	11,007.01	4,903.19 *2
13. 対日輸出(百万米ドル)	175.73	165.26 *3
14. 輸入(総額, 百万米ドル)	6,998.10	3,433.94 *2
15. 対日輸入(百万米ドル)	685.72	433.42 *3
16. 経常収支(百万米ドル)	2,319.9 (est, 2020)	-
17. 対外直接投資(百万米ドル)	-453	-
18. 対内直接投資(百万米ドル)	-457	-
19. 金・外貨準備高(百万米ドル)	2,800 (Dec)	2,900 (Mar)
20. 対外債務残高(百万米ドル)	17,270 (Dec)	-
21. 為替レート(対米ドル)	19.96ZMW	17.01ZMW (June)
22. 主要政策金利(現行, 年利%)	9.0 (Nov)	9.0 (Nov, 2021)

3. 貿易統計

<p>・輸出</p> <p>1. 輸出相手国割合(2022年5月) 1位: スイス 38.2% 2位: 中国 22.9% 3位: シンガポール 13.1% 4位: コンゴ(民) 10.9% 5位: タンザニア 2.7% その他 12.1%</p> <p>2. 主要輸出品目 電解精錬用の銅陽極/エレクトロウオン銅陰極/粗銅/硫酸/発煙硫酸/セメント/甘蔗糖</p>
<p>・輸入</p> <p>1. 輸入相手国割合(2022年5月) 1位: 南アフリカ 35.5% 2位: 中国 11.9% 3位: コンゴ(民) 10.3% 4位: UAE 6.4% 5位: インド 5.8% その他 29.9%</p> <p>2. 主要輸入品目 石油/内燃機用燃料/軽油/硫黄/医薬品</p>

*1 GDP at market prices (Current USD)
*2 2022年1月から5月までの貿易額。1USD=17.56ZMW (2022年5月までのザンビア中央銀行が替相場月平均を用いて換算)
*3 2022年1月から5月までの貿易額。1USD=115.40円 (2022年5月までの日銀基準外国為替相場月平均を用いて換算)
<出典> 1, 8, 9, 10, 12, 14: Central Statistics Office / 2, 4, 7: World Bank / 3: ILO / 5: IMF / 6, 16, 20: Ministry of Finance / 11, 13, 15: 日本財務省貿易統計 / 17, 18: UNCTAD / 19, 21, 22: Bank of Zambia